

(様式第7号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和5年6月28日

作成者：熊懷賀代

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
NPO 法人「絵本で子育て」センター 絵本講師の会	
事業名	日時 (期間), 場所
ふれあい 絵本 50冊+ カフェ “クリスマスの絵本”	2022年11月26日 13:30~ 市民活動センター リードあしや
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
“今年のクリスマスは絵本でもっと楽しく!”をコンセプトに、クリスマスにちなんだ絵本を52冊選書。ロングセラーから新刊まで、日本や様々な国の作品を幅広く紹介し、物語や絵本の語るあたたかなクリスマスを感じてもらおう。・おはなし会での読み聞かせ ・展示絵本は、自由に手に取ってもらおう ・アドベントカレンダーは、親子で考えて一緒に作ってもらおう。大人の方にも好評。展示や手作りコーナーでは、参加者から気軽に質問や感想の声をかけていただき、スタッフも共に楽しませていただいた。	参加者とその家族、 など
	参加者数
	大人 20人、 子ども 6人 (スタッフ参加 7人)
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
感染症拡大防止を継続しながら、外出や家族以外の人とも楽しい時間を過ごす機会を求める人達の気持ちを大切に叶えたいと思っている。この事業では、当団体内だけでなく施設スタッフとも打ち合わせを行い、“クリスマス”をテーマに初めて来てくださった市民の方も共に、くつろいだ明るい雰囲気での読み聞かせなどができた。“絵本は0歳から100歳まで”と幅広く選書し、「子どもと図書館や書店でゆっくり絵本を選ぶのは難しいが、今日はいろいろな絵本を楽しめた」「懐かしい絵本にも会えたし、初めての絵本も知れた」など様々な方に楽しみを提供できた。	
今後の展望 (どのように継続, 発展するか)	
リードあしやの「ふれあいカフェ」では、絵本に関心のある方やお子さんと楽しめる場を求めて参加される方の他に、偶然来られた方や読んでもらうのは初めてという大人の方で、カフェコーナーからゆっくり絵本を楽しんで行かれる方もあり、絵本を仲立ちとして様々なメッセージを伝え、共に楽しみ、また考えていただく機会としての可能性を感じている。絵本講座は、子育て中の方に家庭で良質の絵本を読むことのよさを実感してもらい、また地域で開催することによって身近に子育ての味方がいることを感じてもらうことも目指しているが、ふれあいカフェは赤ちゃんや小さなお子さん同伴でも、絵本に関心がある方はもちろんあまりなじみのなかった方でも気軽に参加し、同じ空間でそれぞれの良い時間の過ごし方をされている。そのことはとても嬉しく、そこに良質の絵本がある、という私たちの「ふれあいカフェ」を、今後も工夫し展開していきたい。	